

4月の園芸相談(昨年のご質問から主なものを拾ってみました。)

庭木・花木

Q. ツツジの剪定について

A. 花芽ができるのが早いので花後すぐ剪定し施肥します。

Q. ジンチョウゲの挿し木について

A. 花が終わった枝を使って挿し木で増やします。

株の寿命がみじかいので新たな株を作り後継ぎとします。

Q. バラのコナカイガラムシ対策について

A. 枝が混んでいると風通しが悪くなり発生しやすくなりますので、適期に剪定を行います。さらに、濡らした新聞紙などを敷き、ブラシなどでカイガラムシを落として受け止めた後処分します。

果樹

Q. ウメに油粕を施肥しているのに実つきが悪い

A. 油粕は葉肥なので、実肥の骨粉を寒肥として施肥します。

鉢花

Q. 木立ベゴニアの繁殖方法

A. 充実した茎を使い、バーミキュライトなどに挿し発根させます。

根が細いので、発根後は培養土など軟らかい土に定植します。

草花

Q. クリスマスローズの八重を作りたい

A. 八重同士の交配でないと八重になりません。

良質の種子を得るため元気な株を親として用いてください。

洋ラン

Q. シンビジウム花後の管理

A. 一月ほど花を鑑賞したら、ひとまわり大きな鉢へ洋ラン用土で植え替え
肥培します。

山野草

Q. サギソウの芽が出てきた

A. アザミウマ対策として適応のある薬剤散布（スピノエースなど）を行います。

観葉植物

Q. 間延びした観葉植物の仕立て直し方法

A. 挿し木で殖やします。10cm位の挿し穂を赤玉土、ミズゴケに挿して
発根させます。